

参加申込規定

参加料 (消費税別)	
参加者区分	参加料 (1日)
日本能率協会法人会員	40,000円/1名
上記会員外	44,000円/1名

※テキスト(資料)費は含まれております。
※本セミナー開催時の消費税率を適用させていただきます。
※法人会員の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
※昼食はついていません。

<http://www.jma.or.jp/membership/>

参加申込方法

- 下記「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページからお申込みください。開催間際のお申込みは、ご参加いただけないこともあります。あらかじめ電話でご確認ください。
- 電話ではご予約も承ります。その場合でも、申込書は必ずお送りください。
- 参加証・請求書は開催1カ月前から発送いたします。なお、1カ月以内のお申込みの時は、申込書受領後1週間ほどで参加証・請求書を発送いたします。
- 参加料は開催前日までに請求書に記載の銀行口座へお振り込みください。開催後のお振込みの場合は、下記「参加申込書」の「お振込み予定日」欄に必ずご記入ください。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方も都合がつかない場合は、下記により、キャンセル料を申し受けますのでご了承ください。

開催7日前～前々日(開催初日を含まず起算)……………参加料の30%
開催前日および当日……………参加料の全額

万一キャンセルの場合は必ずファックスでご連絡ください。

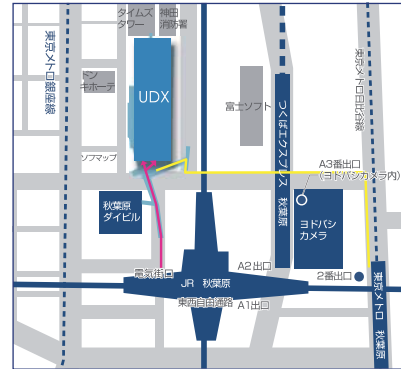
会場案内

秋葉原UDX 6F カンファレンス

〒101-0021
東京都千代田区外神田4-14-1
秋葉原UDX南ウイング 6F

アクセス

- JR 山手線・総武線
秋葉原駅 電気街口 徒歩2分
- 東京メトロ 日比谷線
秋葉原駅 3番出口 徒歩4分
- 東京メトロ 銀座線
末広町駅 1番出口 徒歩3分
- つくばエクスプレス
秋葉原駅 A1出口 徒歩3分



ご注意

- お申込みいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。
- 講演の録音・撮影はご遠慮ください。
- テキストは会場でお渡しします。参加者以外の方にはテキストはおわけいたしません。
- 教育研修団体、経営コンサルタント、教育インストラクターの方のお申し込みは、お断りする場合がございます。予めご了承ください。

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非、この機会に入会をご検討ください。

個人情報のお取り扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、小会ホームページにての個人情報等保護方針をご覧ください(<http://www.jma.or.jp/privacy/>)。なおご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡・実施および小会主催の関連催し物のご案内送付等に使用させていただきます。

プログラム内容のお問い合わせ先

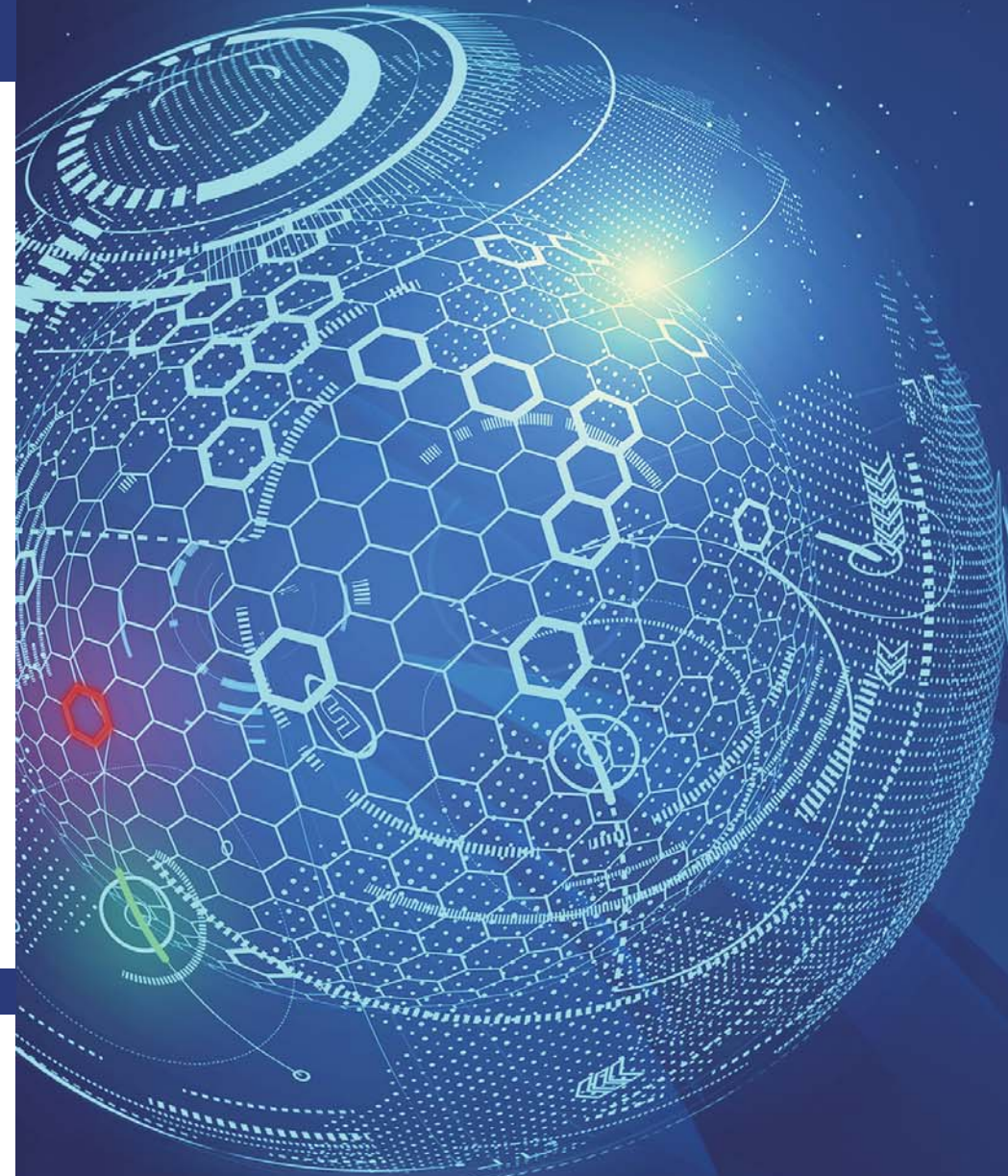
一般社団法人 日本能率協会 産業振興センター TEL:03-3434-0587
※2018年1月よりオフィスを港区芝公園に移転します。(予定)詳細はホームページにてご確認ください。

参加申込書

参加証・請求書はこの方あてにお送りいたします。それ以外をご希望の場合は、連絡・希望事項欄へご記入ください。

AI・ビッグデータ活用フォーラム				開催期間				
				2018年1月23日(火)～26日(金)				
ふりがな				電話番号 (市外局番からご記入ください)				
会社名 (正式名称)				()				
所在地 〒				FAX番号 (市外局番からご記入ください)				
ふりがな				()				
申込責任者		メール配信	希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	参加される日程に○印をおつけください。				受付No.
		Eメール						
		所属	役職名					
参加者①	ふりがな	メール配信	希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	1/23 (火)	1/24 (水)	1/25 (木)	1/26 (金)	
	氏名	Eメール						
	所在地 〒			TEL				
				FAX				
参加者②	ふりがな	メール配信	希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	1/23 (火)	1/24 (水)	1/25 (木)	1/26 (金)	
	氏名	Eメール						
	所在地 〒			TEL				
				FAX				
参加料		お振込予定日		参加申込先				
日別参加 _____ 円 × (のべ) _____ 日 = _____ 円 (税別)		月 日		〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル14階 JMAマネジメントスクール FAX: 03(3434)5505 TEL: 03(3434)6271 (直) E-mail: seminar@jma.or.jp (受付時間) 月～金曜日9:00～17:00(ただし祝日を除く) ※2018年1月よりオフィスを港区芝公園に移転します。(予定) 詳細はホームページにてご確認ください。				

使 用 欄 A	参加証発行日	請求書発行日	領 収 日



第2回

AI・ビッグデータ活用フォーラム

日時 2018年1月23日(火)～26日(金) 10:00～17:00

会場 秋葉原UDX (東京都千代田区外神田)

参加対象 各企業でAI・ビッグデータ活用の導入を検討されている方
AI・ビッグデータ活用を推進されている方
経営企画、事業開発、人事、業務革新、生産、開発、
マーケティング、情報システム等の部門の管理者、スタッフ
AI関連ビジネスに携わっている方 他

1月23日(火)

戦略的AI活用

1 パナソニックのAI活用戦略

- ・当社のAI活用の考え方
- ・当社のAI導入事例
- ・当社のAI人材育成

パナソニック(株) ビジネスイノベーション本部
AIソリューションセンター 所長
九津見 洋

2 ダイキン工業におけるAI活用・ビッグデータ解析による協創イノベーションの実現

- ・協創イノベーションの実現を狙ったテクノロジー・イノベーションの設立
- ・ダイキン工業におけるイノベーション創出の方向性
- ・AI活用・ビッグデータ解析による協創イノベーションの実現

ダイキン工業(株) テクノロジー・イノベーションセンター
副センター長
河原 克己

3 日本発AI「人工脳SOINN」が拓く近未来

- ・人工脳SOINNの概要
- ・人工脳SOINNの産業活用事例
- ・今後の展望

東京工業大学 工学院 システム制御系 准教授
SOINN(株) 代表取締役
長谷川 修

4 NTT R&DにおけるAI×IoT研究の取り組みと方向性

- ・NTTグループにおけるAI技術群corevolに関する取り組み
- ・都市における人・モノ・環境に付随する様々な活動・状況を効率的に収集するIoT技術、特にスマートシティセンシングに関する取り組み
- ・人や車やモノの流れを観測し、将来の混雑・渋滞を予測し、これらを先行的に回避する誘導・制御策を自動導出するAI技術および将来展望

日本電信電話(株) NTTコミュニケーション科学基礎研究所
納谷 太

5 旭化成におけるAI・データ活用の取り組み

- ・材料開発加速化
- ・データ活用とシミュレーション
- ・ソリューション

旭化成(株) 研究・開発本部 基盤技術研究所(兼MI推進部)
プリンシパル エキスパート
内 幸彦

6 富士フイルムにおける情報基盤技術強化について～インフォマティクス研究所の取り組み

- ・富士フイルムのICTへの取り組み
- ・ICT・AI活用領域
- ・インフォマティクス研究所での事例

富士フイルム(株)
R&D統括本部 インフォマティクス研究所 副所長
杉本 征剛

産業技術総合研究所 情報・人間工学領域
上席イノベーションコーディネーター
人工知能研究センター 連携推進チーム長 杉村 領一

1月24日(水)

AI活用による働き方改革と生産性向上

1 基調講演

AI・ビッグデータの活用が人事部門と人材マネジメントにどのような影響を与えるのか(仮)

- ・AI・ビッグデータと戦略人材マネジメントの変化
- ・AI・ビッグデータの活用と人事部門の課題

一橋大学 大学院 商学研究科 教授
島貫 智行

2 アクセンチュアを劇的に変革させた“働き方改革”

- ・プロジェクト・ブライドの具体的な取り組み
- ・会社と社員への成果
- ・次のステージに向けて

アクセンチュア(株) 執行役員 人事部長
武井 章敏

3 AIを活用した“働き方改革”実践～日本マイクロソフトでの現在の取り組み～

- ・テレワーク中心の働き方改革から、第二章へ
- ・My Analytics による社内検証
- ・AI及びBIによる生産性向上と会議変革

日本マイクロソフト(株)
オフィスビジネス本部 業務執行役員 本部長
中原 徹三

4 データサイエンス構想から成果を出す組織(仮)

- ・成果を出す為の3STEPについて
- ・データサイエンスの体制について
- ・成果が出るメソッドの紹介

コニカミノルタジャパン(株)
経営企画本部 データサイエンス推進室 室長
矢部 章一

5 KUKURU(心)を豊かにする、働き方改革～業務計測ツール「ECOまるアーツ」で業務を科学する～

- ・生産性管理「ECOまるマネジメント」による業務改善の取り組み
- ・働き方改革～働き手の多様化から働き手の多様化へ～
- ・これからの取り組み～沖縄一、豊かな会社をめざして～

オリックス・ビジネスセンター沖縄(株)
総務部 副部長 赤嶺 佐和
アシスタントマネージャー
真栄城 葉子

6 サッポログループにおけるAIを駆使した働き方改革～導入担当者の生の声をお伝えします!～

- ・サッポログループの働き方改革について
- ・社内問合せAIの導入・実証実験・本番展開の軌跡
- ・その他、取り組み事例の紹介

サッポログループマネジメント(株)
グループIT統括部 営業情報グループ 課長代理
河本 英則

一橋大学 大学院 商学研究科 教授 島貫 智行

1月25日(木)

モノづくりの智能化

1 食品メーカー(NonAI企業)におけるAI活用

- ・パスワードの中でのAIの位置づけ
- ・AIとは?なぜ、使う側が混乱するのか。
- ・キュービーにおけるAIによるイノベーション(原料検査等への活用)

キュービー(株) 生産本部 次世代技術担当 次長
荻野 武

2 三菱電機におけるAI技術活用・展開(仮)

- ・三菱電機AI技術Maisartのご紹介
- ・Maisartの活用事例のご紹介

三菱電機(株) 情報技術総合研究所 知能情報処理技術部 部長
三嶋 英俊

3 富士電機のスマートファクトリーの取り組み紹介

- ・富士電機の自社工場のスマート化事例
- ・IoT/AIを活用した今後の取り組み

富士電機(株) エネルギーマネジメント事業部 EMS技術部 課長
白井 英登

4 AI活用によるオムロンのモノづくり現場革新～エッジコンピューティングが実現する匠の技の伝承～

- ・AI・IoTの取り組み方向性
- ・AI・IoT活用によるモノづくり革新を実現するエッジコンピューティングの重要性
- ・現場で使えるエッジコンピューティングAI搭載マシンオートメーションコントローラーのご紹介

オムロン(株) コントローラ事業部 コントローラPMG
笠井 貴光

5 AI・ICTを活用したスマート工場の実現とデータ人材

- ・今、注目のAIを題材に、AIの正体、限界から見るIoT時代の人の役割
- ・AI等を活用したプロセスや設備の早期異常検知と未来変動予測技術
- ・これら新技術を活用するこれからの人材(データエンジニアとデータサイエンティスト)

アズビル(株) アドバンスオートメーションカンパニー
SSマーケティング部 グループマネージャー 高井 努

6 化学プラントにおけるAI・ビッグデータ活用

- ・AIを活用した品質予測
- ・ビッグデータ解析を活用した設備異常検知
- ・ソフトセンサ導入による品質安定化

三井化学(株) 生産技術高度化推進室 企画グループリーダー
江崎 宣雄

日本アイ・ビー・エム(株)
東京基礎研究所 サービス&セキュリティ 部長
細川 宣啓

1月26日(金)

デジタル戦略による市場創造とビジネス展開

1 事例に学ぶデジタルマーケティングの実践

- ・デジタルマーケティングに取り組む企業の課題
- ・事例に学ぶ成功するための手法(AI・ビッグデータの活用)
- ・パートナーを選ぶポイント

(株)富士通総研
コンサルティング本部デジタルマーケティンググループ
プリンシパルコンサルタント
安藤 美紀

2 広告クリエイティブ領域におけるAI活用について

- ・AIを用いた広告(TVCM)制作に取り組んだ世界初の試み
- ・広告以外の場での活用(音楽、TV番組など)

マッキンゼー・ワールドグループ マッキンゼーレニアルズ
吉富 亮介、折茂 彰弘、岩崎 菜都美、中沢 渉

3 AI×データ活用の取り組みについて

- ・取り組み事例のご紹介
- ・AI×データ活用における注意点

アサヒビール(株) 経営企画本部 デジタル戦略部 担当副部長
山本 薫

4 価値あるデータ分析を目指して

- ・分析を価値(勝ち)につなげるには
- ・分析で大切なこと

事例紹介
花王(株) マーケティング開発部門 マーケティング開発センター
デジタルビジネスマネジメント室 室長
永良 裕

5 住生活におけるIoTとデータ活用

LIXILの「住生活の未来」を考える実験住宅「U2-HomeII」における研究内容について

- ・住生活におけるデータ活用事例と今後の可能性のご紹介
- ・建材とAIスピーカーを連携させるIoTホームサービスのご紹介

(株)LIXIL
Technology Research本部 システム技術研究所 所長
三原 寛司

6 シャープが推進するモノの人工知能化「AIoT」

- ・従来の家電とAIoTについて
- ・COCORO+家電におけるAI
- ・今後のAIoTプラットフォーム

シャープ(株) IoT通信事業本部 IoTクラウド事業部
プロダクトマーケティング部 部長
中田 尋経

メタデータ(株) 代表取締役社長
法政大学 大学院 イノベーション・マネジメント研究科兼任教員
野村 直之